

## 平成30年度第2回厚岸町総合教育会議 議事録

1 日 時 平成31年2月14日(木) 13時30分～14時30分

2 場 所 厚岸町役場庁舎2階庁議室

3 出席者

(構成員)

町 長	若狭 靖
教 育 長	酒井 裕之
教育委員	田辺 正保
教育委員	濱 秀利
教育委員	平良木宣行
教育委員	森脇 直美

(事務局)

総務課

総務係長 薩田 翔悟

(教育委員会事務局)

管理課長	真里谷 隆
管理課長補佐	渡部 貴志
指導室長	山田 敏一
生涯学習課長	高橋 俊彦
スポーツ課長	高橋 政一
給食センター所長	櫻庭 康江

4 傍聴者 0人

5 内 容

○司会(総務係長)

ただいまから、平成30年度第2回厚岸町総合教育会議を開催いたします。  
初めに、若狭町長から、御挨拶をいただきます。

○町長

皆さん、こんにちは。

厚岸町総合教育会議を招集いたしましたけども、大変お忙しい中、教育長を始め、各委員の皆さん方にお集まりいただき、心から厚くお礼を申し上げます。

さらにはまた、日頃から、厚岸町の教育行政振興のために多大な御尽力を賜っているところであります。心から感謝を申し上げる次第であります。

さて、今日は、実は教育委員会からの申し出がございました。3月6日から開会されます、厚岸町議会第1回定例会における教育行政執行方針について、ご検討いただきたいというお話しでありました。

皆さん方ご承知のことと思いますが、町議会の冒頭において、私からは町政全般にわたる執行方針を申し上げます。さらにまた、教育長からは教育行政執行方針を申し上げることになっております。平成31年度の1年間の町政、そしてまた教育行政について議会で申し上げるわけでありましたが、10日間の日程の中でそれぞれの審議が行われるわけでもございます。

そういう中で、今、同時に平成31年度の予算の提案をする予定でもございます。まだ確定ではありませんけれども、今のところ一般会計予算としての当初予算で117億円予定をいたしております。前年度対比の23億円増、しかもまた、この117億円と言いますのは、当初予算としては初めての大型予算でもあるわけでございます。当然、それに伴う教育予算も含んでいるわけございまして、なんと申しましても、私が常日頃から言っておりますとおり、まちづくりは人づくりである。人材の育成を含めた教育行政の裁量によって、大きな厚岸町の発展が望める、そういう気持ちでいるわけでございます。そういう意味としても、教育委員の皆さん方のこれからの一層のご活躍、御支援、心からよろしくお願いを申し上げる次第であります。

以上、開会の御挨拶とさせていただきます。よろしくお願いを申し上げます。

#### ○司会（総務係長）

ありがとうございました。

本日の会議の進行につきましては、本会議の議長であります、町長に進めていただきます。

#### ○議長（町長）

それでは、会議次第にありますとおり進めさせていただきます。

まず、「平成31年度教育行政執行方針（案）について」を提案させていただきます。協議のほどよろしくお願いを申し上げます。

それではよろしくお願ひします。

#### ○事務局（教育委員会管理課長）

「平成31年度教育行政執行方針（案）について」その内容を説明させていただきます。

1ページの序章について読み上げさせていただきます。その後、各担当（指導室長、生涯学習課長、スポーツ課長）からそれぞれ説明させていただきます。

#### ■3説明・協議事項「(1)平成31年度教育行政執行方針（案）について」

配付資料1により内容説明

#### ○議長（町長）

今、執行方針についての説明がありましたが、大きくは3点にわたるわけでありま

すので、大きい項目の一つ一つでご意見をいただきたいと思っております。

それでは、「第一 学校教育の充実について」であります。今朗読がありましたけれども、皆さん方からご意見をいただきたいと思っておりますがいかがでしょうか。

#### ○田辺委員

以前から、総合教育会議でも申しておりましたが、昨年度から真龍小学校に、町長のご理解もいただきまして、学校司書を配置していただいて、この中にも書いてありますけれども非常に好評で、子ども達が、いわゆる図書に対する興味を持つという部分では非常に効果があると報告されています。やはり、学校の指導要領の中にもありますが、文章を読む、そうすると読解力と表現力が養われるということについては、人間性を養う、あるいは、学力のほうも十分効果があるし、必要だと言われておりました。これがまた、さらにその体制が進められるということでございますので、そういう意味では十分に、この中に盛り込んで、保護者にこのことを周知して、こういった取組の効果というものを家庭においても発揮していただきたいなと思っておりますので、非常によろしい施策ではないのかなと理解しております。

#### ○議長（町長）

文章等はこれでよろしいでしょうか。

（「はい。」の声あり）

#### ○議長（町長）

その他ございませんか。

#### ○濱委員

内容的には分かりやすく、文章的にもスムーズに進んでいるのではないかと思っております。特にこの辺は、教育環境ということで、学校給食費の無料化ということ今年度の大きな施策の一つとして述べているということで、その辺を子育て支援という形の方針として大きく打ち出しているのは大変良かったのではないかと思っております。以上です。

#### ○議長（町長）

何かございませんか。

（意見なし）

#### ○議長（町長）

それでは特には無いようでありますので、大きい一の1ページから8ページまでは、皆さん方の意見が賛成にあるわけでございますので、そのとおりにさせていただきたいと思っております。

今度は私からお聞きいたします。

先ほど、濱委員からお話しがありましたけども「学校給食の無料化」なんですが、4ページの安心な給食と、6ページにおいてる無料化の項目ですが、統一することはできないのでしょうか。

#### ○教育委員会（管理課長）

今回の項立てでございますが、重点3の「健康な身体の育成」という部分で、「食育及び安心・安全な給食について」ということで、この部分を書かせていただきました。さらには、重点7では「教育環境の充実」ということで、就学支援という意味合いも含めまして、本来であれば、5点目の中に学校給食という部分を加えて書くところですね、やはり今回大きな施策ということで、1点目について、それだけ特化させて、この部分を書かせていただいたということで、別な意味合いで書かせていただいたということで、こういう記載になってるということになります。

#### ○議長（町長）

わかりました。新規事業であり、予算的にも大きな施策ですから、これも一つの新しい事業として、教育予算としては一番大きい予算になりますから、よくわかりました。

それでは続いて、8ページから11ページ、「第二 社会教育の充実について」がありますが、何かご意見ありますか。

#### ○田辺委員

この項目に対しては、事前に目を通させていただきましたが、大変分かりやすく、丁寧に説明されてると思いますので、特別問題になるところは無いのではないかと感じます。

#### ○議長（町長）

わかりました。それではそのようにしたいと思いますでしょうか。

（意見なし）

#### ○議長（町長）

それでは、第二については、そのとおりとさせていただきます。

それでは続いて「第三 スポーツの振興」11ページから14ページであります。ご意見ありますか。

#### ○平良木委員

読ませていただいて、良くまとまってると思いますが、少し私の勉強不足で、ボッチャについて、初めて聞いたものですから、読む人も分かりにくいのかなと思っております。参考で構いませんので、どういうもので、どのくらい実施されてるか聞かせ

てください。

### ○教育委員会（スポーツ課長）

ボッチャにつきましては、平成30年度から事業化しまして、メニューの方に組み込んで実施しております。競技自体は、パラリンピックで種目に指定されておりました、氷の上でやるのはカーリングになりますけれども、体育館等の床の上で実施する、いわゆるカーリングに似た様なゲームとなっております。二チームが、的を目掛けてボールを投げて点数を競い合うというゲームなんですけども、メインは、障害者スポーツということでやられております。健常者も普通にできるスポーツですので、新しいスポーツのゲームとして、教育委員会としてボッチャに取組み、普及を目指していきたいということで、今年度から実施させていただいた事業でございます。

（「分かりました。」の声あり）

### ○議長（町長）

今はやりませんが、昔は綾取りってありましたよね。あれをボールにした様なものです。それを投げるんです。そのときそれをです、ルールはちょっとわかりませんが、私も2回ほどやりました。距離も何メートルくらいありますか。

### ○教育委員会（スポーツ課長）

バドミントンのコートが、ちょうどボッチャのコートと、3つコートになってまして、その中で、ボールを投げ合って、的に向けて点数を競い合うという様なゲームになっております。

### ○議長（町長）

その他ございませんか。

### ○森脇委員

ネイパル厚岸を利用される方に、プール使用料免除継続という部分では認識してなかったんですが、ネイパルさんからプールまで移動できないですよ。これは何か良いこととかならないのかなと思っておりまして、ここに記載されていても仕方が無いんですが、ネイパルからプールまで行こうと思ったら大体バスで移動しますが、バスは無いですよ。歩いて往復するんですよ。施設の大型バスとか利用できないのかなと思って見てたんですが、そういう使用料免除を継続してというのを謳われているんだったら、ボランティアの方を送迎するバスとかも使えて良いのかなと思ったりして見てたんですけどもいかがでしょうか。

### ○教育委員会（スポーツ課長）

実際にネイパルを利用して、そのプログラムと言うんですか、事業の中に組み込んで水泳される方が温水プールを利用するときには、免除という形でやらせていた

だいております。ネイパルからプールまでの足の確保という部分では、今まで問題があるとは私も聞き及んでおりませんで、認識はしていなかったんですけれども、ネイパルにもワゴン車と言うんですか、公用車を拝見したことがありますので、足のない方はそういった部分を使っている方もいるのかなと思ったりですね、あとは個人で、自家用車でネイパルを利用されてる方は、普通にネイパルとの交通の便は確保できると思いますが、プールとして送迎をという部分では今まで考えてはいなかったんで、今後、そういった要望が増えてくるようでしたら、プールとしても検討し、対策は考えていく必要はあるのかなとは思っております。

**○議長（町長）**

よろしいですか。

（「はい。」の声あり）

**○議長（町長）**

その他ございませんか。

（意見なし）

**○議長（町長）**

それでは無いようでありますので、「第三 スポーツの振興」につきましても記載どおりと、朗読のとおりとさせていただきたいと思えます。

以上、執行方針についての御意見を賜ったわけでございますが、これを議会に提案するということでご理解いただきたいと思います。

なお、今回の一般的な町行政の話をいたしますと、先ほど117億円の大型予算を組んだというお話しをさせていただきましたが、私といたしましては三つの重点項目を挙げさせていただきました。その一つは「防災・減災対策の推進」、二つ目は「子ども・子育て対策の推進」、それから三つ目は「観光振興の推進」を挙げたところでございます。これによって、執行方針を申し上げたいと考えておりますので、よろしくお願いを申し上げます。

それでは、「(2) その他」に入ります。何かこの機会に御意見がございましたら。

**○教育委員会（教育長）**

その他の前になってしまいます。教育行政執行方針にかかってくる。

実は、平成31年度の教育行政執行方針は、ページ数にして今までのものに比べて7ページ弱短くなっています。と言いますのは、学校教育の充実、社会教育の充実、スポーツの振興という三つの柱ごとに、それぞれの柱が何を目指していくのか、そして、その目指しているものを実現するためにどこに重点を置いて、その重点に対してどういうことをやっていくのかという、そこを明瞭にしたいということで、あえてそこを焦点を絞った文章作成になっております。ですから、今までの執

行方針に比べると何のために、何に重点を置いて、何をやるのかという項立てになってますので、進める側もこれを読まれる方もですね、そういうことはどうするのかなと分かりやすくするために、いろんな枕詞を削って行って、このページ数になっているということを御理解いただければと思います。

○議長（町長）

私の町政執行方針も、だいたい毎年1時間20分くらいかかるので、少し整理する必要がありますね。

○教育委員会（教育長）

量が違いますから。

○議長（町長）

予算も言わないといけないものですから。

○田辺委員

町長の執行方針の中でも子育て支援という部分、大きな柱にしてると言ってましたが、給食費の無償化については、社会で子どもを育てていくという意識を持ってもらうという意味では、非常にこの施策が柱になると感じてます。だから今、児童虐待とか色々な問題が出てきていますけども、やはり全体的に子育てというものを見ていかなければならないと、改めて考えていかなければならない時代になってると思いますので、非常にタイムリーな施策だと私も考えております。町長のほうにも子育て支援、執行方針の中に大きな柱として入ってくるということで、期待しております。

○議長（町長）

学校教育にも関係してくるんですが、少子化が一番大きいんですよ。ご承知のとおり、平成30年の1年間で生まれた子どもが53人です。一方、亡くなった人が、139人で、約3倍です。ですから新年度入学者、これでも去年、一昨年から見ると、2名の増なんです、数字上から言うと。今年の新一年生の数はどれくらいになるでしょうか。

○教育委員会（管理課長）

58人です。

○議長（町長）

厚岸小学校は、人数は何人ぐらいでしょうか。

○教育委員会（指導室長）

20人は切ってますので、厚岸小学校は、もう20人いないです。

○平良木委員

今の3年生かな、4年生かな、18人ぐらいでしたよね。

○教育委員会（指導室長）

極端に少ないところがあるんですよね。16人でしたね。

○平良木委員

一時期も15人とかでしたよね。野球部も釧路と合同になったそうですね。

○教育委員会（教育長）

そうですか。小学校の少年団の方ですよね。

○平良木委員

芦野小学校か富原小学校だったかと思います。

○議長（町長）

今までは、真龍小学校と厚岸小学校で一緒にやって、最初は、厚岸のチームも強いチームだったんだけども。

○田辺委員

余談なんですけど、うちの息子の時代には、小学校ですが、厚岸、真龍、床潭、太田、それぞれにチームありましたからね。それが全部一つになってるということですから、いかに少なくなってきたかというのが。

○議長（町長）

歴史とともに少子化は進んでますね。執行方針については、よろしいでしょうか。

（「はい。」の声あり）

○議長（町長）

それでは、次に進もうと思いますが何かありますか。

○濱委員

最近、虐待で亡くなった子どものことなんですけど、そのとき、教育委員会とか児童施設とかでいろいろ問題になってましたけれども、職員によるコンプライアンスの徹底、あるいは情報というか、その辺含めた中での職員の意識統一を1回引き締めていかないと、何かあったときの対応が同じ様な対応になってしまうと凄く問題になると思うので、ぜひともその辺検討いただければと思います。

○議長（町長）



全て結果が出てから大騒ぎになるんですけども、やはり防止策を徹底しないといけませんですね。児童相談所は、それなりの効果があるんでしょうけれども、今回の事件を見ると、そういうところが怠慢であったということも事実ですからね。だから、その防止策をどのようにしていくかですよね。人権の問題等があって、大変難しい課題ではあるんですよ。

#### ○濱委員

保護者にも問題があるというのはよく分かりますが、だからといって対応する側が、何でも親の言うとおりにになってしまうというのは、やはり問題があったということもありますし、その辺を含めた中でも、再度、職員の中での意識統一を徹底していただいた方が良くと思います。

#### ○議長（町長）

特に、今回の事件は子ども側からサインを送ってますからね。それをどうして理解してあげられなかったという点も見受けられますし、色々な面が結果で言われるんですが、事前防止策というのも大事な課題なんですよ。

その他ございませんか。

（意見なし）

#### ○議長（町長）

それでは本日の議題が終わるわけですが、どうかこれからも教育振興のために、皆さんの一層の御活躍を御期待を申し上げます。本日は誠にありがとうございました。